

派遣先所属 宮城県土木部東部土木事務所
氏 名 山崎 俊幸 (やまさき としゆき)、大地 直樹 (おおち なおき)
山脇 栄里香 (やまわき えりか)
派遣期間 平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日
氏 名 宮下 隆宏 (みやした たかひろ)
派遣期間 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

1 派遣業務の内容、現況

派遣先の東部土木事務所は、宮城県石巻市にあり石巻市・東松島市・女川町の 2 市 1 町の区域を管轄しており当所管内は東北 3 県の中で最も甚大な被害を受けました。管内 3 市町の津波浸水面積は合計 113 km²に及び、そのうち石巻市では 20 km²を超える建物敷地が浸水しました。

当所管内の公共土木施設の被害状況は、河川 28 箇所（堤防の沈下・決壊）、急傾斜地 2 箇所（擁壁損傷等）、海岸 25 箇所（堤防の決壊等）、道路 534 箇所（路面損傷等）、橋梁 34 箇所（落橋、重大な損傷）の合計 623 箇所に及んでいます。

こうした状況において、埼玉県からの派遣職員 4 名は、全員が災害復旧事業及び復興事業に伴う用地取得とそれに付随する業務に携わっています。

具体的には、土地所有者の所在調査、相続の発生状況の確認とその相続関係に関する調査、土地境界の確定、土地価格の決定、建物・工作物等の物件移転等に関する補償費の算定、用地取得のための交渉、土地売買等の契約、補償金の支払い、所有権移転の手続き等の事務を行っています。また、測量や補償内容の調査・算定、用地補償説明を行う専門業者との業務委託契約やその進行管理等も行っています。

災害復旧事業・復興事業における用地取得業務の手順や手続き自体は、通常事業の用地取得業務と同様です。しかし、短期間で大量の用地取得を進めなければならない点や、事業の進捗が地域全体の復旧・復興に直結している点は、通常事業と異なる点と言えます。また、津波により住まいを失い、宮城県を離れている方や仮設住宅等に入居している方の所在の把握や、相続登記がなされておらず、相続人が多数又は不在である場合の対応等も、業務を進める上で苦慮する点です。加えて、国や市町でも同時にそれぞれの災害復旧事業・復興事業を進めていることから、両者との連携を密にする必要があります。

震災から 6 年以上経過した現在、用地取得業務も終盤に差し掛かっています。今後、より厳しい状況になっていくことと思いますが、丁寧な説明・迅速な事務手続きを心掛け、震災後 10 年経つ平成 32 年度には、すべての災害復旧事業・復興事業が完了するよう業務に取り組んでいきたいと考えています。

2 被災地の復旧・復興の状況

当所では、公共土木施設の復旧や新たな整備を進めており、用地取得が完了したところから工事を進めています。今年度は（仮）浦宿橋安全祈願祭、（仮）小乗浜トンネル貫通式、国道398号新相川橋開通式などを行いました。市の実施する土地区画整理事業や災害復興住宅の整備、国の実施する堤防事業等も各地で工事が行われており、日々インフラの整備が進んでいる様子が見られます。また、仮設住宅も徐々に減っていますが、依然としてお住まいの方もいらっしゃいます。事業の遅れや様々な事情により、必ずしもハード面の復旧・復興が順調に進んでいるとは言えません。

中心市街地には、新たな飲食店が出店したり、音楽イベントやスポーツイベントが開催されたりして賑わうときも多く見られます。また、震災遺構を見に来た方たちに向け、語り部が震災前や震災時の様子を聞かせる姿も見られます。被災地を盛り上げようとする方たち、震災の記憶を風化させないよう努力している方たちを模範として、自分たちも出来ることをしていかなければと感じます。



【一般県道石巻女川線（仮）浦宿橋安全祈願祭】



【国道398号 新相川橋開通式】

3 被災地へ派遣となって感じたこと

被災地から離れた場所で、被災地の情報を見聞きすると、被災地に住んで被災地の復興状況や空気感を肌で感じるのでは、大きな違いがあると思います。こちらで得られた経験を埼玉県にいる家族、友人、埼玉県職員と共有することで、被災地への継続的な支援や防災・減災について考えるきっかけにしたいと考えます。

また、業務外では、宮城県や東北他県の観光地に出かけたり、特産品を味わったりして、宮城県・東北の魅力を多く知ることができました。旅行先としても大変魅力的な宮城県・東北の情報を、積極的に発信していきたいと思えます。

当所には、埼玉県以外からも十数名の派遣職員が配属され、宮城県プロパー職員と共に被災地復興のため鋭意職務に取り組んでいます。他の自治体の職員の人たちと交流でき、人の輪を広げることができる良い機会を与えられ、貴重な経験になっていると感じています。